

内視鏡的大腸ポリープ切除術を受けられる患者様(診療計画書)NO・1

( )様

	入院( / )		治療当日( / )		退院( / )	
			治療前	治療後		
到達目標	治療について理解でき、治療を受けられる		排便に血が混じった時は、医師・看護師 に報告できる		腹痛がなく、排便に血が混じらず退院できる	
治療 処置 検査	検温・検脈・血圧測定を行います。20:00にコップ1杯の水でうすめて下剤を内服します(医師の指示で内服しない場合もあります) 		6:00に胃腸の動きを良くするお薬を4錠内服し、水2Lに溶かした下剤飲み始めます(500mlを30分かけて約2時間で飲んでください)排便状況に応じて洗腸をする場合があります 排便が落ち着き次第点滴をします 点滴は翌日の昼まで行います  		主治医の指示で点滴を昼頃抜きます 看護師が必要時、検温・検脈・血圧測定に伺います 朝、採血をします 	
内服	現在内服している薬を確認します 中止薬がある場合は説明します 中止薬以外は内服できます		排便が落ち着き次第、朝食後薬は内服できます 看護師からその都度、内服の説明があります 中止薬以外は内服できます 		中止薬以外は内服できます 中止している薬の再開日は説明します 	
安静度	制限はありません 		治療後1時間はベット上安静です その後はトイレ・洗面時のみ歩くことができます 		制限はありません 	
清潔	入浴できます		入浴できません		入浴できます	
食事	昼・夕は大腸検査食です(昼は全粥・夕は3分粥になることもあります) 病院食以外は食べないで下さい 水・お茶は飲んでもかまいません 午後入院の方は昼食は出ませんので、お粥のみもしくは具のない素うどんなどを召し上がってください		朝食は大腸検査食(紅茶)となります 水・お茶は飲んでもかまいません  		昼食から全粥を食べられます 	
説明	入院生活の説明をします 明日の治療の説明をします  		水様の便であれば治療できます 排便時は流さずナースコールでお知らせ下さい 排便時に気分が悪くなった場合はトイレからナースコールでお知らせ下さい 治療前に時計・眼鏡・入れ歯・アクセサリなど貴金属を外して下さい 治療は生理機能室で行います 生理機能室までは歩いて行きます 治療時に治療用ズボンにはきかえます 		治療終了後は車椅子で病室に戻ります 治療後、排便時に血液が混じっている場合は流さずナースコールでお知らせ下さい お腹の痛みがあればすぐに医師・看護師にお知らせ下さい 翌日退院できない場合は今後の予定について看護師から説明があります 	主治医の指示で退院が決まります 退院は14:00になります お腹の症状を確認して異常がなければ退院となります 退院後の生活について看護師から説明があります 次回外来受診に組織結果の説明があります 診断書・証明書等はクラーク・看護師に提出して下さい 体温計は回収します 退院時にリストバンドをはずします テレビカードは1階の自動販売機で返金できます 精算ができましたら連絡しますので病室でお待ち下さい 保険証を持って1階の入退院受付でのお支払いとなります 土日・祝日に退院される場合は後日入院退院受付でのお支払いとなります

※この用紙は退院までのおおまかな経過をお知らせするものです

入院期間中の駐車場のご利用はご遠慮ください。

市立旭川病院 消化器内科 作成日 平成13年8月13日 改訂日平成29年12月21日